

ごみを減らそう リサイクルを増やそう

問まちづくり支援課 ☎ 6726

平成26年度の本市における1人1日あたりのごみの排出量は998g（全国平均947g）、リサイクル率は20%（全国平均20.6%）です。ごみを1人1日あたり『おにぎり1個分（約100g）』減らすと、年間で約7,000万円の処理費用の削減につながります。ごみの減量にはまだまだ家庭でできる方法がたくさんありますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

今年度の目標

1人1日あたりのごみの排出量 → 909g 以下
リサイクル率 → 25% 以上



1. こうすれば、ごみの減量とリサイクルにつながります

生ごみの減量化

「食材は使いきる」「料理は食べきる」「生ごみの水気をきる」の3つの「きる」に取り組みましょう。特に、生ごみの水気をきると、ごみも軽くなり、臭いもなくなり、搬送・焼却コストも軽減されます。

環境にやさしい買い物

マイバッグの活用や詰め替え商品を購入しましょう。



集団回収を始めてみましょう

資源集団回収（廃品回収）は2世帯から始めることができます。回収された量に応じて、市から奨励金が出ますので始めてみましょう。

ディスポーザーの設置

ディスポーザーとは、生ごみを細かく砕いて下水道に投入する装置です。ディスポーザーを設置すると、大幅に生ごみの量が減り、ごみを出す負担も軽減されます。

2. 使用済み小型家電と衣類などのリサイクルにご協力ください

①使用済み小型家電回収ボックスについて

小型家電には、鉄、アルミ、銅、レアメタルといった有用な金属が含まれています。次の場所に使用済み小型家電回収ボックスを設置していますので、不用となった場合は資源のリサイクルにご協力ください。

設置場所

市役所本館・新館入口、十和田湖支所、南公民館、東公民館、市民文化センター、イオンスーパーセンター十和田店、スーパーカケモ西金崎店・新三小通り店、ファミリープラザとわだ店、ヤマヨ十和田店、マックスバリュ北園店、サンデー十和田店、サンワドー十和田店

回収する小型家電

回収ボックス挿入口に入る家電で（サイズ：高さ12cm×幅30cm以下）、携帯電話、デジタルカメラ、ゲーム機、電気コード、基盤など ※電池、バッテリーは火災の原因になるのではありません。

②衣類などの回収ボックスについて

「もう着ないけど捨てるのはもったいない」そんな衣類がご家庭にありますか。不用となった衣類は回収ボックスで回収しています。回収された衣類は、再利用できるものは古着として流通し、それ以外のは工業用ウエス（雑巾）などとして再利用されますので、リサイクルにご協力ください。

設置場所

市役所新館入口、十和田湖支所、南公民館、東公民館

出し方

透明（半透明）のビニール袋に入れて出して下さい。

回収する衣類

ポロシャツ・ジーンズ・スカート・和服・タオル・シーツなど

回収できない衣類

下着類・作業服・制服・布団・座布団・ぬいぐるみなど



▲回収ボックス

ごみの減量とリサイクルについての資料は、
右のQRコードを読み取ってご覧ください。



使用済み小型
家電について
のQRコード



衣類等回収に
ついてのQR
コード

